





2020 ISSUE #02 (日本版)

皆様、

ルクセンブルク経済のニュースレター「Crossroads (クロスロード)」日本版の 2020 年 4 月号をお届けします。

新しいウィルスとの手探りの戦いが全世界で繰り広げられ、国や地域ごとに様々な対策が行われています。ワクチンが開発されるまでの長い期間、それぞれが各戦略に沿って行動していくばかりです。各国の経験やデータ、頭脳が集まって、一日も早く出口を見つけられることを願っています。

当貿易投資事務所も日本政府の緊急事態宣言を受け、原則在宅勤務を実施しております。お問い合わせはメール(tiotokyo@mae.etat.lu)をご活用くださいますようお願い致します。通常と変わらないスピードでのサービス提供を心がけています。

ルクセンブルクでは人口約60万人中、PCRテストを受けた人数が4月13日時点で29,315人。人口の約5%にあたります。その内、陽性は3,292人で平均年齢は46歳。死亡者は69名で平均年齢が85歳でした。一方、467名が退院したとのことです。

ルクセンブルクは3月17日に非常事態宣言を発令し、感染拡大防止のため現在でもロックダウン(外出制限)が続いています。食料品や医薬品など生活必需品の買い物、通院、やむを得ない通勤、高齢者や幼年者、障害者など支援の必要な人の介助、健康維持のためのウォーキングやジョギングなどを他者と2メートルの距離を置いて行う場合などを除き外出は罰則をもって制限されています。動くのが困難な高齢者のための買い物支援の動きもあります。仕事は在宅勤務が推奨されており、学校は5月4日まで休校で各校が自宅学習の方法を提供しています。休校措置に伴い子育て休暇制度が2週間までに延長されました。ルクセンブルク大学は9月の新年度スタートまでオンライン授業のみとすることを発表しました。スポーツや文化イベント、催事などは全て中止または延期となり、レストラン、バー、クラブ、図書館、公園、美術館なども閉まっています。自身の感染が疑われる人は原則自宅で自主隔離をし、病院やクリニックには行かないように求められています。一方で、重症者のケアのために国内各地の中核医療センターに加え、大型イベント会場やコンサートホールなどに設置された仮設病院が稼働しています。

フランス、ドイツ、ベルギーとの国境は、物流の車両や通勤必要性の高い労働者などの往来 のみに制限されています。ルクセンブルク空港では現在商用旅客便の運航を原則取りやめて いるので、在住外国人の帰国などの場合、陸路でドイツ、フランスなどの空港へ移動し、そ こから飛行機に乗ることとなります。その場合も不要不急の移動ではない旨を証明する何ら かの書類の携行が推奨されています。貨物航空便は通常通り運行しており、旅客便の減便に 伴い溢れ出した航空貨物を運ぶためにルクセンブルクの貨物ターミナルはフル稼働していま す。

打撃を受ける経済への対策として、政府は約90億ユーロの経済対策パッケージを打ち出しており、これには休業を強いられる小規模事業者向け5000ユーロ、フリーランス向け2500ユーロの給付金や、企業の規模に関わらず申請できる50万ユーロの資本補助金、病気による欠勤の特例給与保障などが含まれます。(詳細はこちらをご覧ください:

https://meco.gouvernement.lu/dam-assets/dossiers/Tableau-stab-9avril-EN.pdf)

こうした措置が奏功してか、感染者拡大のペースはゆるやかになりつつあります。ルクセンブルク政府は様々なデータを注意深く分析しながら、今月中旬にもロックダウンの出口政策

を発表するようです。一方、EUは加盟国に対し、EU以外の市民のEUへの渡航制限を5月15日まで延長するように求めており、日本とルクセンブルクの間の人の移動が平常化するまでにはまだ時間がかかりそうです。

ルクセンブルクの現状についての貴重なレポートを現地に20年暮らす日本人の方のご協力を 得て当事務所のウェブサイトに連載しています。日本で自粛しながら暮らす私たちにも参考 になる工夫も見られます。是非、ご一読ください。

外出がままならず、読書や映画鑑賞、料理などをゆっくり楽しむ人も増えているようです。ルクセンブルク貿易投資事務所のフェースブックページにて、先週からルクセンブルク料理の日本語レシピの紹介を始めました。まずはBounesch lupp(ボウネシュルップ)とGromperekichelcher(グロンペルキッシェルシャー)を掲載しましたので、ぜひ作ってみてください。また、今年2月発売の『国家・企業・通貨—グローバリズムの不都合な未来』(岩村充著)には、ルクセンブルクの写真提供と情報確認で協力させていただきましたが、現在の資本主義の源流からグローバリズムと通貨政策の新たな挑戦まで俯瞰する非常に興味深い良書でした。コロナウィルス対策で各国が国境を閉じ、一部物資の禁輸措置を取るなど、再び国家、そして国境を意識させる状況が生まれています。コロナ後の世界はどのようなものなのか、気になるところです。旅行に行けない今、『地球の歩き方』が『地球の歩き方 オランダ・ベルギー・ルクセンブルク2019-2020』を含む全185タイトルの電子版読み放題を5月31日まで実施しています。AmazonのKindle Unlimitedサービス上で購入すれば無料で読むことができますので、この機会にぜひルクセンブルクへの旅行気分だけでも味わってみては如何でしょうか?

それでは皆様、どうぞ気をつけてお過ごしください。

ルクセンブルク貿易投資事務所 エグゼクティブ・ディレクター 松野百合子

FROM TOKYO 東京から



封鎖中のルクセンブルク:日本人による現地レポート

コロナウィルス感染拡大を受け、ルクセンブルクでは3月16日から外出制限が継続中です。在宅勤務、休校、社会距離の徹底など感染拡大防止対策を現地の人たちは実際どのように実施しているのでしょうか? ルクセンブルク貿易投資事務所では、ルクセンブルク在住歴20年のHaag-松村 友里江さんにご協力いただき、詳細な現地レポートをウェブサイトに不定期で掲載して参ります。

第一弾は「封鎖中のルクセンブルク 買い物編①ー③」。日本でも4月7日に非常事態宣言が7都道府県で出され、外出の自粛が要請されました。

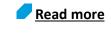
これからの過ごし方の参考になる点もあるように思います。是非ご一読下さい。



LUXEMBOURG LAUNCHES UNPRECEDENTED ECONOMIC STABILISATION PROGRAMME

コロナウィルス禍による経済的影響に対応する為、2020年3月25日ルクセンブルク政府は国内経済を安定させる大規模な計画に着手することを発表しました。差し迫った現金不足や雇用維持に直面している企業を援助する為に、総額88億ユーロが投じられます。

In response to the economic challenges arising from the coronavirus crisis, the Luxembourg government announced on 25 March 2020 the launch of a massive stabilisation programme for the national economy. Measures for a total of €8.8 billion will help companies face the immediate shortage of cash and maintain employment.





LUXEMBOURG TRADE & INVESTMENT OFFICES REMAIN OPEN

COVID-19 の感染拡大阻止のために多くの国々で市民活動が制限されていますが、世界に点在する全てのルクセンブルク貿易投資事務所は営業を続け、ルクセンブルクの事業環境や製品・サービスに興味を持つ各国の企業を支援しています。

Despite the restrictive measures put in place in a high number of countries across the world to combat the COVID-19 pandemic, all Luxembourg Trade & Investment Offices remain open to companies interested in finding out more about doing business in and with Luxembourg.



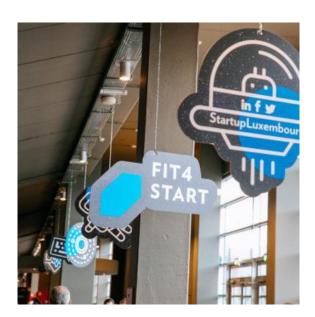
CLEANTECH FORUM EUROPE: NEW FORMAT, OLD AND NEW DATES

COVID-19 の世界的流行により、2020 年の Cleantech Forum Europe はやむを得ず開催形式を 変更しました。

当初の開催日(5/18-20)にバーチャルプログラムを 提供し、12/7-9 に史上初となる年末の Cleantech Forum を開催します。

Due to the outbreak of the COVID-19 pandemic, the format of the 2020 Cleantech Forum Europe had to be modified. A virtual programme will be offered on the original event dates, 18-20 May, and will be followed by a first-ever end-of-the-year festive Cleantech Forum in Luxembourg on 7-9 December.





FIT 4 START - EDITION #10 POSTPONED

Luxinnovation とルクセンブルク経済省は 2020 年春の Fit4 Start プログラムを残念ながら延期すると発表しました。

Luxinnovation and the Luxembourg Ministry of the Economy regret to announce the postponement of the spring 2020 edition of the Fit 4 Start programme.

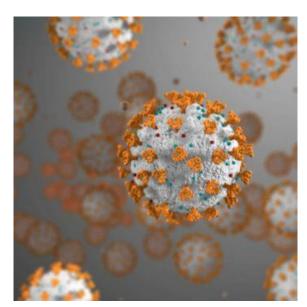


LUXEMBOURG START-UP DOCTENA OFFERS REMOTE MEDICAL CONSULTATION SOLUTION

スタートアップ Doctena は、遠隔医療用システムを 提供

Start-up Doctena offers telemedicine solution

Read more



LUXEMBOURG LAB DEVELOPS COVID-19 TEST KIT

ルクセンブルクの研究所が COVID-19 の検査キットを開発

Luxembourg lab develops COVID-19 test kit



ARCELORMITTAL DEVELOPS 3D-PRINTED VENTILATOR PROTOTYPE

有力なファイナンシャルセンターとしての国の歴史の中に見るある重要な教えは、サイバーセキュリティがルクセンブルクのデータドリブン・エコノミーの礎であるということだ。デジタルセクターの拡大と同時に、サイバーセキュリティソリューションの市場も拡大した。

現在多くの企業が、それぞれのイノベーション能力を COVID-19 が引き起こした公衆衛生危機への取り組みに振り向けています。アルセロールミタルの R&D チームは、3-D プリンターを用いて人工呼吸器の試作開発を行い、もしテスト検査が成功すれば早急に生産されるでしょう。

Many companies are currently using their innovative capabilities to help alleviate the COVID-19 sanitary crisis. The R&D team of ArcelorMittal has developed a protoype for a 3D-printed ventilator which, if successfully tested, could be produced rapidly.



Read more

COVID-19: MOBILISATION OF R&D AT ALL LEVELS

COVID-19 の世界的流行に直面し、公的及び民間の研究、開発、イノベーション機関が、総力をあげています。

Faced with the global COVID-19 pandemic, institutional and private players in research, development and innovation are stepping forward.